

採点基準 英語 ver.1

3

B 3点×5問

設問 次の日本語に合う英文になるよう、空所に適する一語を書け。

(1) この写真を見ると故郷を思い出す。

This picture () () () my hometown.

(2) 私がシャワーを浴びているときに電話がなった。

This phone rang when () () () a shower.

(3) 東京は私が一度も行ったことのない都市です。

Tokyo is a city I have () () ().

(4) この問題は前の問題ほど簡単ではない。

This problem is () () () the previous one.

(5) 私を手伝ってくれるとは、あなたは親切な人だ。

It is () () () to help me.

【基準】

各完答 大文字・小文字は不問。スペルミス・語形ミスは1箇所でもあれば不可 (各-3点)

①②③...などと番号を振られている箇所はセットで用いられていなければ不可。

(1)	① reminds ② makes	me	① of ② recall [remember]
(2)	I	was	taking [having]
(3)	never [not]	① been ② visited	① to ② before
(4)	① less ② more ③ not	① easy ② difficult ③ easier	than
(5)	kind [nice]	of	you

C 20点

【設問】 Write your answer in English to the following question in 50 to 70 words.

“Do you think convenience stores should be open twenty-four hours a day?”
Explain why you think so.

【解答例】

I think that convenience stores should be open twenty-four hours a day. Many people work at night. When they need some commodities or food during their working hours, they can get them easily if convenience stores are open twenty-four hours. Also, people can withdraw money from ATMs whenever they need money. For these reasons, I think convenience stores should be open twenty-four hours a day.

1. 語数・英語の正しさ

a. 語数・段落数

ミスの種類	減点数
語数制限を満たしていない (= 39 語以下/81 語以上)	-20

b. 英語の正しさ

ミスの種類	減点数
スペルミス	-1
可算名詞が無冠詞単数	-1
単復の誤り	-1
動詞の語形の誤り	-1
語句の誤り	-1
構文レベルの誤り	-2

減点が配点を超える場合は0点。

2. 内容面

以下の設問指示を無視しているものは、英語の誤りとは別にそれぞれ該当の点数を減ずる。

“Do you think convenience stores should be open twenty-four hours a day?”

Explain why you think so.

(「コンビニエンスストアは1日24時間営業しているべきと考えるか。理由と共に説明しなさい。」)

ミスの種類		減点数
意味不明 文法・語法の誤りとは別次元で、 文・節レベルで内容的に何を言っているのか伝わらない・論理不整合がある・文法点で引けない箇所	①単語レベルで意味不明	-1
	②句・節レベルで意味不明	-1
	③文レベルで意味不明	-2
構成・内容	④全く無関係な事柄について書いている	-20
	⑤意見表明とはいえない	-3
	⑥論点が質問内容から外れている	-6
	⑦文章構成不適切 先に自分の意見・立場をはっきりさせてから論じていないもの*	-6
	⑧立場を取った理由を説明できていない	-14
	⑨論理不整合がある(文単位)	-3
	⑩全体を一貫した論理不整合がある	-10

減点が配点を超える場合は0点。

*理由や事例を述べてから、最後に意見・立場を示すような、通常の英語の論述展開(意見→根拠)から大きく逸脱しているもの。

(2) (5点×2=10点)

〈設問指示〉 下線部 the answer はどのような問いに対する答えですか。また、その答えとはどのようなものですか。それぞれ本文に即して 35 字程度の日本語で具体的に説明しなさい。句読点も字数に含めます。

〈解答例〉 ①～⑤の番号は下表の部分との対応を表す。

〈問い〉 ②ガラスのリサイクル率を高めるために, ①どのような行動が必要かということ。(35 字)

〈答え〉 ④ガラスを埋め立て地に送らずに ③リサイクルを義務付ける ⑤新しい法律を作ること。(36 字)

【下線部・該当箇所】

Then, ①what action is necessary ②to boost glass recycling rates? After studying how Europe's recycling scheme came about, researchers have concluded that ③a new law should be created ④that outlaws sending glass to landfill sites ⑤and makes it compulsory to recycle glass. The researchers believe this is the answer and that it is relatively simple.

(では、②ガラスのリサイクル率を高めるために, ①どのような行動が必要なのだろうか。研究者らがヨーロッパのリサイクルの仕組みがどのように生まれたかを研究した結果、④ガラスを埋立地に送るのを違法にし, ⑤ガラスのリサイクルを義務付ける ③新しい法律を作るべきだという結論に達した。これが答えであり、それは比較的単純なことだと研究者らは考えている。)

【基準・配点】

- ・要素が揃っていても、接続語句などの過不足により意味が異なる場合は、その項目は 0 点とする。
- ・以下に言及のない誤訳・ミス・漏れは 1 つマイナス 1 点を原則とするが、各部分の配点を超えてはならない。特記なく「誤訳」とある場合はマイナス 1 点。
- ・解答欄をはみ出して解答しているもの(字数オーバー)は-5 点(0 点)とする。

〈問い〉

箇所・配点	要素・盛り込むべき内容
① 2点	what action is necessary 「どのような行動が必要か」
	<ul style="list-style-type: none"> ・ what を疑問形容詞「どのような」と理解していないものは不可 (−2点)。 ・ action は「行動／行為／取り組み」など広く認める。「アクション」は減点 (−1点)。
② 3点	to boost glass recycling rates 「ガラスのリサイクル率を高めるために」
	<ul style="list-style-type: none"> ・ to 不定詞を目的として訳していないものは不可 (−3点)。 ・ boost に「ブースト」は減点 (−1点)。 ・ recycling rates は「リサイクル率／リサイクル割合」など。 <ul style="list-style-type: none"> ・ rates が recycling に関係していることを理解できていないものは減点 (−1点)。 ・ 「リサイクルレート」は減点 (−1点)。

〈答え〉

箇所・配点	要素・盛り込むべき内容
③ 1点	a new law should be created 「新しい法律を作るべき」
	<ul style="list-style-type: none"> ・ law を「ロー」としているものは不可 (−1点)。 ・ should を「するべき／する方がよい」としていないものは不可 (−1点)。 ・ should be created が a new law に関係していると理解できていないものは不可 (−1点)。
④ 2点	that outlaws sending glass to landfill sites 「ガラスを埋立地に送るのを違法にし」
	<ul style="list-style-type: none"> ・ that が law にかかる関係代名詞と認識できていないものは不可 (−2点)。 ・ outlaw は「不法とする／違法にする／法的に禁止する」など。「無法者」など名詞ととらえているものは減点 (−1点) ・ landfill sites は「埋め立て／埋立地／ごみ処理場／ごみ廃棄場」など広く認める。「ランドフィルサイト」は減点 (−1点)。
⑤ 2点	and makes it compulsory to recycle glass. 「ガラスのリサイクルを義務付ける」
	<ul style="list-style-type: none"> ・ and 以下が④と並んで、関係代名詞節内で並列されていることを理解できていない解答は不可 (−2点)。 ・ make を「～の状態にする」ととらえられていないものは減点 (−1点)。 ・ compulsory を「コンパルソリー」としているものは減点 (−1点)。 ・ to 以下が make it compulsory を修飾しているととらえられていないものは減点 (−1点)。

5

(2) (6 点)

〈設問指示〉 下線部(a) This の指す内容を具体的に 50 字以内の日本語で説明しなさい。句読点も字数に含めます。

〈解答例〉 ①～③の番号は下表の部分との対応を表す。

①スキー板は凍結した地域を移動するためだけでなく、②昔は動物を狩るためにも用いられたということ。(46 字)

【下線部・該当箇所】

①Not only were skis employed to travel over frozen regions, ②but they were also used to hunt animals in the past.
 (a)This can be seen in a cave painting dating back to the Ice Age.

(①スキー板は ②凍結した地域を移動するため ①だけでなく、③昔は動物を狩るためにも用いられた。 (a)これは氷河期にさかのぼる洞窟画に見られる。)

【基準・配点】

- ・要素が揃っていても、接続語句などの過不足により意味が異なる場合は、その項目は0点とする。
- ・以下に言及のない誤訳・ミス・漏れは1つマイナス1点を原則とするが、各部分の配点を超えてはならない。特記なく「誤訳」とある場合はマイナス1点。
- ・解答欄をはみ出して解答しているもの(字数オーバー)は-6点(0点)とする。

箇所・配点	要素・盛り込むべき内容
① 4点	Not only were skis employed to travel over frozen regions 「スキー板は凍結した地域を移動するためだけでなく、」
	<ul style="list-style-type: none"> ・ Not only は「～だけでなく」など。部分否定と捉えられていないものは減点 (-2 点)。 ・ “employ” に「エンプロイ」は減点 (-1 点)。 ・ 「雇用する／雇う」は不可 (-1 点)。 ・ to 不定詞を目的の意味「～ため」で訳していないものは減点 (-2 点)。 ・ “travel over” は「移動する」など。 誤訳・欠如は減点 (-1 点)。
② 2点	but they were also used to hunt animals in the past 「昔は動物を狩るためにも用いられたということ」
	<ul style="list-style-type: none"> ・ hunt は「狩る／狩猟をする」など。「ハント」は減点 (-1 点)。 ・ also のニュアンスが含まれていないものは減点 (-1 点)。

(3) (6点)

〈設問指示〉 下線部(b)を和訳しなさい。

〈解答例〉 ①～③の番号は下表の部分との対応を表す。

①それは ③100年以上の間に ②ヨーロッパが経験してきた中で ①最も長く厳しい冬だった。

【和訳箇所】

①It was the longest and most severe winter ②Europe had seen ③in more than a century.

【基準・配点】

- ・要素が揃っていても、接続語句などの過不足により意味が異なる場合は、その項目は0点とする。
- ・以下に言及のない誤訳・ミス・漏れは1つマイナス1点を原則とするが、各部分の配点を超えてはならない。特記なく「誤訳」とある場合はマイナス1点。

箇所・配点	要素・盛り込むべき内容
① 2点	It was the longest and most severe winter ... 「...それは最も長く厳しい冬だった」
	<ul style="list-style-type: none"> ・“longest”と“most severe”を最上級で訳していないものは減点(各-1点)。 ・“was”を過去形で訳していない場合は減点(-1点)。 ・andで“longest”と“most severe”をつなげて訳せていないものは不可(-2点)。
② 2点	Europe had seen ヨーロッパが経験してきた
	<ul style="list-style-type: none"> ・“seen”を「見てきた」と訳しているものは減点(-1点)。 ・“had seen”を過去完了形以外で訳していると判断できるものは不可(-2点)。
③ 2点	in more than a century 過去100年以上の間
	<ul style="list-style-type: none"> ・inを「時」以外の意味で訳しているものは減点(-1点)。

(5) 抜き出し問題 (2点)

【解答】 blizzard

【基準】 別解なし, 部分点なし (スペルミス, 語形ミスも不可), 大文字は不可

(6) 語句整序 (4点) [完答]

【解答】 3番目: to, 5番目: a

【基準】 別解なし, 部分点なし (スペルミス, 語形ミスも不可), 大文字は不可